

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

社会福祉法人聖ヨハネ会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
小口現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	400,000
普通預金	十八親和銀行 長崎漁港支店	—	運転資金として	—	—	40,757,641
	十八親和銀行 長崎漁港中央支店	—	運転資金として	—	—	15,752,468
	十八親和銀行 大崎支店	—	運転資金として	—	—	16,939,260
定期預金	十八親和銀行 長崎漁港支店	—	運転資金として	—	—	2,000,000
			小 計			75,849,369
事業未収金		—	介護報酬令和3年3月請求分他	—	—	17,629,916
未収補助金		—	長崎市感染症対策補助金	—	—	30,000
前払費用		—	火災保険料	—	—	600,040
仮払金		—	集金用つり銭	—	—	35,000
			流動資産合計			94,144,325
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	(聖マルコ園拠点) 長崎市西出津町字里道2235番3	—	第1種社会福祉事業である養護老人ホームに使用している	—	—	15,506,471
	(聖マルコ園拠点) 長崎市西出津町字里道2159番2	—		—	—	4,488,527
	(出津愛児園拠点) 長崎市西出津町字三五ノ谷2687番2	—	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	—	—	627,528
	(黒崎聖母保育園拠点) 長崎市長崎町字駄道48番1	—		—	—	79,000
			小 計			20,701,526
建物	(聖マルコ園拠点) 長崎市西出津町字里道【家屋番号】2235番3	1993年度	第1種社会福祉事業である養護老人ホームに使用している	672,657,500	490,606,665	182,050,835
	(出津愛児園拠点) 長崎市西出津町字里道【家屋番号】2151番の2	2004年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	62,010,540	24,190,064	37,820,476
	(黒崎聖母保育園) 長崎市長崎町字駄道【家屋番号】48番1	1992年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	100,401,000	91,880,877	8,520,123
	(まさご保育園拠点) 西海市大島町字間瀬先【家屋番号】1813番8の2	1977年度	第2種社会福祉事業である保育所に使用している	53,044,000	41,465,067	11,578,933
			小 計			239,970,367
			基本財産合計			260,671,893
<b>(2) その他の固定資産</b>						
建物	(里脇の家拠点) 長崎市西出津町字里道【家屋番号】2313番	2012年度	借家を改修して第2種社会福祉事業である居宅介護等事業、デイサービスセンター及び公益事業である居宅介護支援事業に使用している	36,462,000	14,116,871	22,345,129
構築物	車庫 他41品目	—	利用者送迎車用 他	58,823,228	45,925,526	12,897,702
車輛運搬具	スズキ ワゴンR 他13台	—	利用者送迎用 他	12,882,872	12,882,861	11
器具及び備品	パソコン 他395品目	—	財務会計用 他	167,280,444	149,228,648	18,051,796
有形リース資産	ナースコール設備	—	ナースコール設備	7,373,520	1,404,480	5,969,040
ソフトウェア	財務会計システム 他7品目	—	仕訳伝票入力用 他	9,945,100	7,996,150	1,948,950
措置 人件費積立資産	十八親和銀行 長崎漁港支店	—	将来における人件費のための定期預金	—	—	10,000,000
措置 施設整備等積立資産	十八親和銀行 長崎漁港支店	—	将来における増改築/修繕費用のための定期預金	—	—	2,000,000
保育所 人件費積立資産	十八親和銀行 長崎漁港支店 他	—	将来における人件費のための定期預金	—	—	96,500,000
保育所 施設・設備整備積立資産	十八親和銀行 長崎漁港支店 他	—	将来における増改築/修繕費用のための定期預金	—	—	164,540,000
長期前払費用		—	火災保険料2022年度分	—	—	600,040
			その他の固定資産合計			334,852,668
			固定資産合計			595,524,561
			資産合計			689,668,886

## 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

社会福祉法人聖ヨハネ会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	令和3年3月社会保険料事業主負担分 他	—		—	—	3,489,200
1年以内返済予定設備資金借入金	お告げのマリア修道会	—		—	—	3,000,000
1年以内返済予定リース債務	日医リース	—		—	—	1,053,360
職員預り金	令和3年3月分社会保険料					2,356,823
流動負債合計						9,899,383
2 固定負債						
設備資金借入金	お告げのマリア修道会	—		—	—	0
リース債務	日医リース	—		—	—	4,915,680
固定負債合計						4,915,680
負債合計						14,815,063
差引純資産						674,853,823

(記載上の留意事項)

- ・ 土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・ 同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・ 科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・ 「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残高の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・ 「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・ 建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・ 減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・ 車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・ 預金に関する口座番号は任意記載とする。